

平成28年度日本NGO連携無償資金協力署名式典



平成28年9月5日（月）、平成28年度日本NGO連携無償資金協力に係る署名式を当館多目的ホールにて執り行いました。同署名式では、隈丸優次特命全権大使と特定非営利活動法人ピープルズ・ホープ・ジャパンの中田好美カンボジア事務所長が「コンポンチャム州母と子のための地域保健システム強化事業」（第2期）（供与限度

額134,526米ドル）の贈与契約書に署名を行いました。

ピープルズ・ホープ・ジャパンは、2004年よりコンポントム州で始まった事業を皮切りに、農村地域における母子保健状況の改善や保健医療人材に対するトレーニングなどを実施してきました。この度署名された同事業においては、第1期に引き続き、ストウン・トロン保健行政区の母子保健を中心とした保健システムの強化に取り組めます。保健センターの施設改修や必要機材の供与といったハード面での支援だけでなく、准助産師と保健ボランティアに対するトレーニングの実施や保健行政区のマネージメント能力の強化といったソフト面への支援によって、包括的に同保健行政区の保健システムが強化されることが期待されています。

式典では、隈丸大使がスピーチを行い、今回の事業が対象地域の住民に直接役立ち、カンボジアと日本の更なる友好促進に繋がることを願っている旨述べました。ピープルズ・ホープ・ジャパンの中田所長からは、関係者への感謝の意を表明するとともに、この事業がカンボジアと日本の未来にとって意味のあるものとなるよう、着実に事業を推進していくことを約束しました。

